uchie
おもいやりをかたちに

ウチエのシャワー車椅子

シャトレチェア6輪

ウチエのシャワー車椅子

シャトレチェア6輪セーフティ

ご使用のしおり

シャトレチェア6輪
品番：SW-6080（O型シート）
SW-6081（穴無しシート）
SW-6082（U型シート）
SW-6083（O型シートバケツ付）
SW-6084（U型シートバケツ付）

シャトレチェア6輪セーフティ
品番：SW-6080-SA（O型シート）
SW-6081-SA（穴無しシート）
SW-6082-SA（U型シート）
SW-6083-SA（O型シートバケツ付）
SW-6084-SA（U型シートバケツ付）

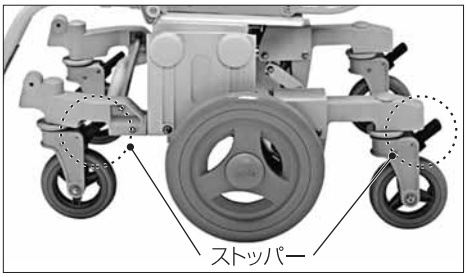
最大使用者体重
100kg 以下

このたびは、弊社の『シャトレチェア6輪』『シャトレチェア6輪セーフティ』をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
・ご使用になる前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
・本書は必ず保管しておいてください。
・本品を他のお客様へお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡しください。
・お買い上げのシャワー車椅子は改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

各部名称

シャトレチェア6輪

シャトレチェア6輪セーフティ



アルミ取付板　穴無しシート

穴無しシート（シート+取付板）

取替用バケツ

付属品
・ご使用のしおり（本書）
・+ドライバー（#3）

※別売品でシートベルト（シャトレチェア6輪は本体取付タイプとフリータイプ、シャトレチェア6輪セーフティはフリータイプ）、ヘッドレストDがございます。詳しくはカタログをご覧いただくか、販売店、または弊社までご連絡ください。

仕 様

材　質	・本体/アルミニウム合金、アルミダイカスト成形品、ステンレス、合成樹脂成形品　・背シート/ナイロンメッシュ ・クッション（ハンドル、アームレスト、前方グリップ）/合成ゴム、PVC　・座シート/EVA　・脚ベルト/ナイロン
重　量	約 14 kg
車　輪	前輪・後輪 / 5 インチ　・タイヤ / 10 インチ

サイズ

単位：cm

	SW-6080 SW-6080-SA	SW-6081 SW-6081-SA	SW-6082 SW-6082-SA	SW-6083 SW-6083-SA	SW-6084 SW-6084-SA
幅	55				
奥　行 ※（　）は短奥行	95.5（84.5）				
奥　行（フットレストなし）	69				
高　さ	89～99（2.5cm 刻み、5段階）				
前座高	45～55	44～54	43.5～53.5	45～55	43.5～53.5
後座高	43.5～53.5				
座　幅（肘～肘）	39 [SA：39.5]				
座奥行	40				
肘から前座	20 [SA：23]				
前座から足台 ※（　）は短奥行	41.5/44/46.5（30～40）				

ご使用にあたって

・室内専用です。屋外では使用しないでください。
・強い衝撃を与えると、塗装がはがれますのでご注意ください。
・温泉の泉質によっては、塗装がはがれたり、樹脂の劣化や金属部の腐食が発生し、破損、けがの原因となりますので、ご注意ください。
・入浴剤入りのお湯をかけると、車輪の回転などの動きが悪くなる可能性があります。
・お肌の敏感な方は、背シートの上にタオルなどを敷いてご使用ください。
・シャワー浴用に設計されています。浴槽に沈めての使用（中間浴）はしないでください。腐食による破損、けがの原因となります。

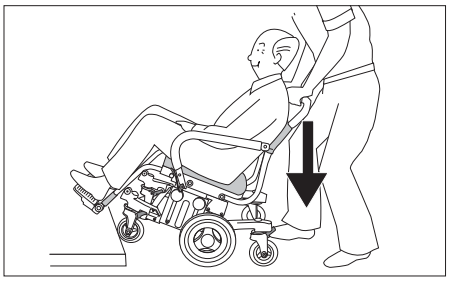
段差超えの仕方

段差超え（上り）の仕方

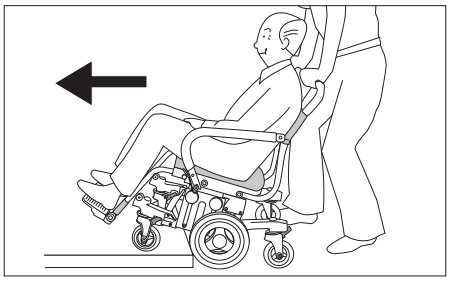
弱い力で敷居などの段差（最大10cm）を乗り越えることができます。

1.ハンドルを両手で握り、前輪が段差に当たった所で上から真下に荷重をかけてハンドルを押し下げ、中央のタイヤを支点に前輪を上げてください。（図①）
2.前輪を上げたままタイヤが段差に当たるまで進んでください。（図②）
3.タイヤが段差に当たった所でハンドルを持ち上げながら前へ押し進み、段差を超えてください。（図③）

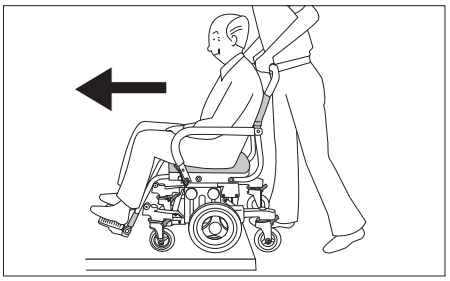
※身体を本体に寄せて作業をするとラクに段差超え（上り）ができます。
※ご利用者がいない状態では図①～③のようにはなりません。



①ハンドルの上から荷重を掛け、前輪を上げる。



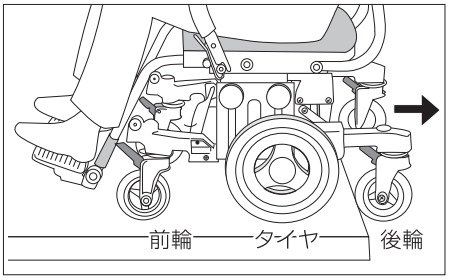
②タイヤが段差に当たるまで前進する。



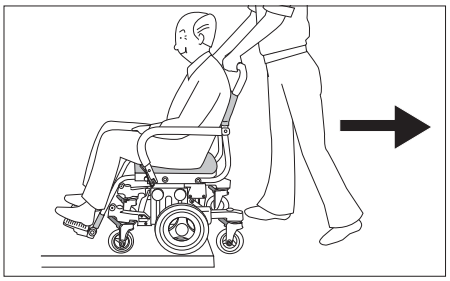
③ハンドルを持ち上げながら進む。

段差超え（下り）の仕方

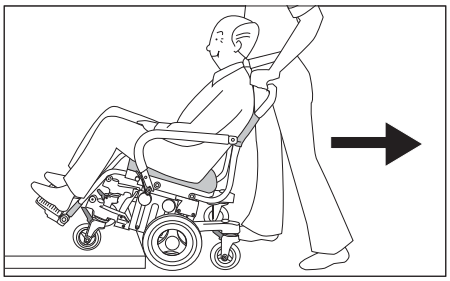
1.ハンドルを両手で握り、本体をまっすぐ後方に引いてください。（図①）
2.キャスターの向きに注意し、ハンドルを引きながら左右のタイヤをゆっくり同時に下ろしてください。（図②）※タイヤが降りるまで後輪は浮いた状態です。（写真①）
3.段差から離れるまでハンドルを下げずにそのまま後方に進み、前輪をゆっくり下ろしてください。（図③）
※段差を下りる際、タイヤが床に接地するまで本体は平行に保たれています。
タイヤが床に下りる時、ばねにより本体が傾いて自然と後輪も床に付きますので、浮いている後輪を床に付けようと無理に本体を傾けないでください。



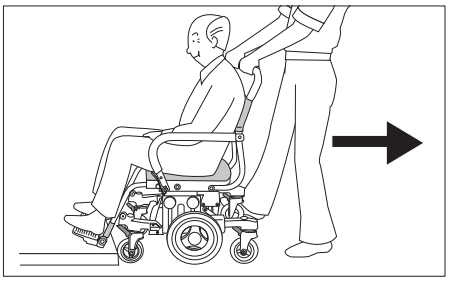
後輪が浮いても問題はありません。 **写真①**



①ハンドルを下げずにまっすぐ後方へ引く。



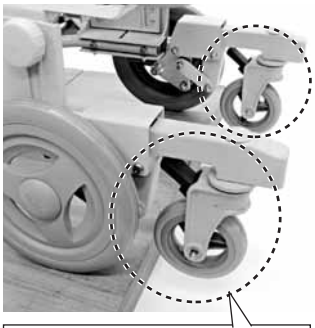
②ハンドルを引きながら左右のタイヤをゆっくり同時に下ろす。



③ハンドルを下げずに後方に進み、段差から離れた所で前輪をゆっくり下ろす。

⚠注意

※10cmを超える段差では使用しないでください。
※段差を下りる際はキャスターの向きに注意してください。
※段差超えの際は段差と平行に昇降しないとバランスを崩し、不安定になりますので注意してください。
※ある程度座位が保てる方を対象として開発した商品です。座位が保てない方はご使用なさらないでください。
※段差超えの際はキャスター（前後輪）がまっすぐ進行方向を向いているか確認してください。横向きや斜めの状態で使用するとキャスターが破損したり、本体が横倒れになる危険があります。
※段差超えの際はご利用者が横に乗り出して車輪を見るなど、身体を本体から乗り出さないでください。本体ごと倒れ、けがをするおそれがあります。
※段差を下りる際は必ず後ろ向きで下りてください。前進で下りると前のめりになり、転倒するおそれがあります。
※段差を下りる際はタイヤが床に接地するまで後輪を床に付けようと無理に本体を傾けないでください。バランスをくずすおそれがあります。
※段差を下りる際にタイヤが床に接地してからはハンドルを必要以上に下げないでください。バランスをくずすおそれがあります。
※前輪を上げたままでの方向転換はしないでください。すべての車輪が地面についた状態で方向転換を行ってください。



キャスターは必ずこの向きで段差から降りてください。

アームレストの取り扱い

シャトレチェア6輪

・アームレストは左右ともはね上げ式となっております。

1.肘ロックの上部を押す。　2.ロックを解除する。　3.はね上げる。

・アームレストを降ろすと肘掛け受けにはまり、ロックされます。

⚠注意

※使用時には必ず「肘ロック」をロックしてください。ロックがされていないとアームレストが外れ、転倒、けがをするおそれがあります。
※ご利用者を乗せたまま、アームレストを持って移動しないでください。「肘ロック」が破損し、転倒、けがのおそれがあります。
※アームレストをはね上げ・ロックする時は、指や体がはさまれないようにしてください。
※はね上げた肘掛けは後方へ回転しますので、よりかからないでください。破損、転倒、けがのおそれがあります。
※固定した肘掛けの先端を内側から強く押さないでください。
「肘ロック」が肘掛け受けから外れ、破損、転倒、けがをするおそれがあります。

シャトレチェア6輪セーフティ

・アームレストは左右ともはね上げ式となっております。

⚠注意

※乗車中は、必ず前方グリップを外側に開いてからはね上げ、降ろす操作をしてください。(写真①②) 水平にしたままはね上げ、降ろす操作をするとご利用者に前方グリップが当たります。
※アームレストをはね上げる、降ろす際には手をはさまないように注意してください。
※はね上げたアームレストを他方向から押さないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
※乗車中は、必ずアームレストを降ろして使用してください。

写真①　写真②

前方グリップの取り扱い方

シャトレチェア6輪セーフティ

・ご利用の際に握り、安心、安全です。

●前方グリップを開く場合
前方グリップを外側に回転させると開きます。(写真①)
移乗時や体を洗う際にご使用ください。

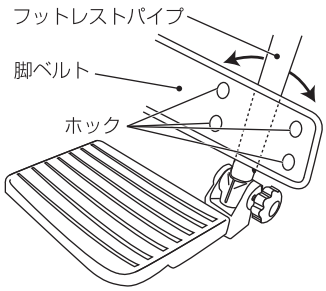
●前方グリップを閉じる場合
前方グリップを内側に回転させると閉じます。(写真②)
走行中や乗車中に握ってご使用ください。

写真①　写真②

⚠注意

※座る時や立ち上がる時に前方グリップの片側だけに荷重を掛けたり、前方グリップを手すり代わりにして横方向に力をかけないでください。転倒、けがをするおそれがあります。
※ご利用者が前方グリップを支えにしての移動や立ち上がりはしないでください。転倒、けがをするおそれがあります。
※前方グリップを水平にしたまま立ち上がらないでください。
※乗車中は、前方グリップを閉じて使用してください。
※乗車中は、前方グリップを持った状態で前のめりにならないでください。バランスを崩し、転倒の原因となります。
※前方グリップを無理に引っ張ったり押さないでください。
※前方グリップをハンドル代わりにして本体を操作しないでください。

脚ベルトの取り扱い方



脚ベルトは取り外し可能です。ご利用方法に合わせて着脱してください。

脚ベルトの左右のホックを外すと、脚ベルトが取り外せます。
脚ベルトを取り付けるときは、左右同じ位置でパイプに巻いてホックで留めてください。

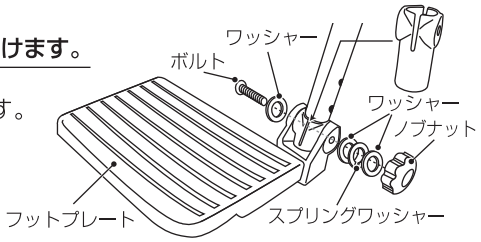
フットプレートのはね上げ

フットプレートは横にはね上げ、後方に回転させる事ができます。移乗の際にじゃまになりません。

⚠注意

※乗り降りされる際は、必ずフットプレートをはね上げてください。フットプレートの上にのって乗り降りをすると、転倒、破損の原因となります。

フットプレートの高さ調節の仕方



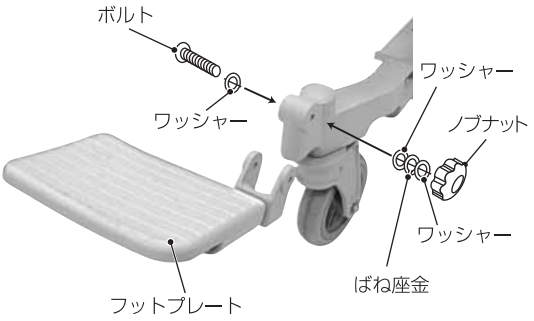
フットプレートは3段階の高さ調節ができます。利用される方のお体に合わせてご利用いただけます。

1.ノブナットをゆるめて外し、ワッシャー（計3枚）、スプリングワッシャー、ボルトを取り外す。
2.高さを調節し、ボルトにワッシャーをつけて通し、ワッシャー、スプリングワッシャー、ワッシャーを入れ、ノブナットをしっかりと締めてください。

⚠注意

※左右同じ高さに合わせて調節し、ボルトとノブナットでしっかりと締めてからご使用ください。

短奥行仕様の仕方



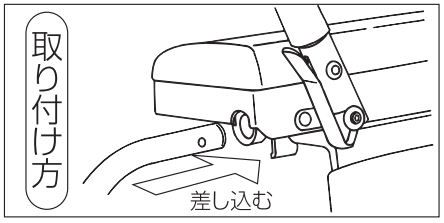
フットプレートを前輪上部に付け替えて、奥行きを短くできます。（短奥行仕様）

1.フットプレートをパイプから取り外す。
2.前輪上部にフットプレートをつけ、ボルトにワッシャーをつけて通し、ワッシャー、ばね座金、ワッシャーを入れ、ノブナットをしっかりと締めてください。

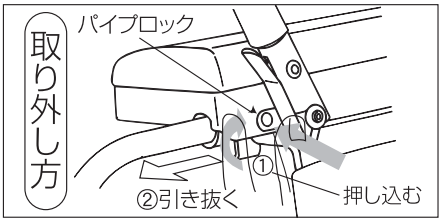
フットレストパイプの取り扱い方

フットレストパイプは取り外し可能です。ご利用方法に合わせて着脱してください。

※フットレストパイプ着脱の際は、脚ベルトを取り外してください。
※フットレストパイプを取り付けた際は、引っ張ってもパイプが抜けないか確認してください。



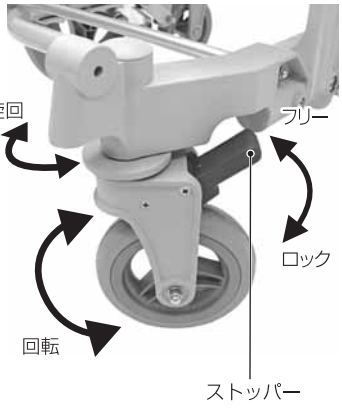
フットレストパイプをカチッと音がするまで差し込んでください。
パイプを少し回転させながら差し込む、もしくはプッシュボタンを押しながら差し込むと、入りやすくなります。

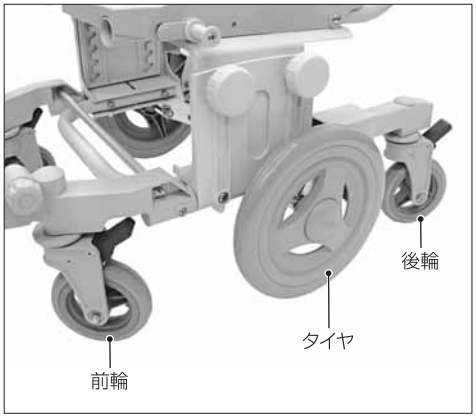


①パイプロックを内側と外側から指で挟んで押し込みます。
②押し込んだまま、フットレストパイプを引き抜きます。

キャスターについて

ストッパーは片足で操作できます。





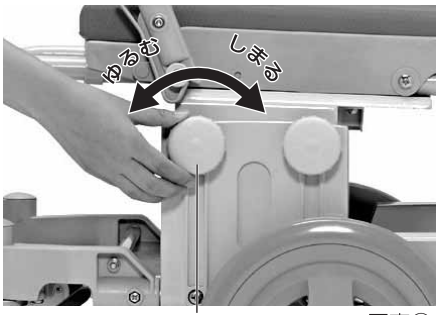
●前輪・後輪キャスター
・方向自在輪でストッパー付きです。
・ストッパーを踏むとロックがかかり、車輪の回転と旋回を同時に固定します。
・ストッパーを上げるとロックが解除（フリー）します。

●タイヤ
・固定輪でストッパーがついていません。

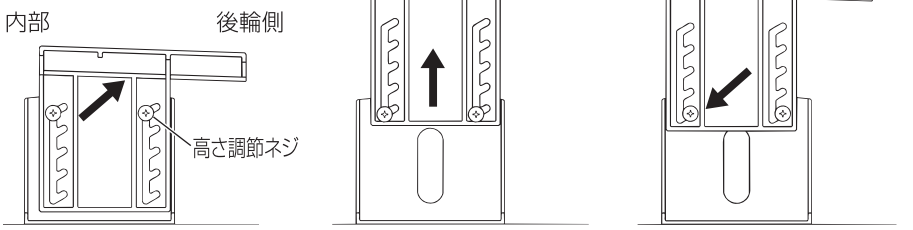
座面の高さ調節の仕方

座面の高さは、5段階(2.5cm刻み)の調節ができます。

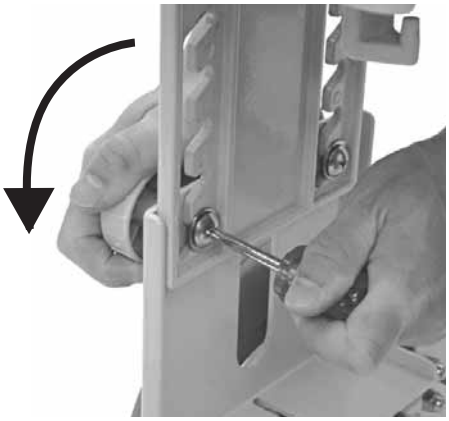
1.4輪(前後輪)ともストッパーをかけ、4つのノブナットを取れない程度に十分にゆるめてください。(写真①)
2.座面を水平に持ち、溝に合わせて後輪側の斜め上に持ち上げてください。(図①)
3.座面を上にスライドさせ、利用したい高さまで合わせてください。(図②③)
4.ねじ頭に+ドライバー(#3)を当てて固定し、ノブナットをしっかり締めてください。(4ヶ所、写真②)



高さ調節ノブナット　写真①



図①　図②　図③


写真②

⚠注意

※ご利用者が座面に座った状態での高さ調節はできません。
※高さ調節ねじのゆるみが弱いまま調節を行うと、溝が削れる場合があります。
※高さ調節ねじは4本とも同じ位置で締め、座面を同じ高さにしてください。
※高さ調節後は+ドライバーを使用し、必ずノブナットをしっかり締めてください。

トイレでの使い方

シャトレチェア6輪に座ったまま洋式トイレでの排泄ができます。

1.トイレに設置する前に便フタと便座を上げ、一緒に立てておいてください。
2.シャワーキャリーに座ったままできるだけ便器の奥まで押し込み、設置してください。
3.キャスターをロックし、排泄してください。

⚠注意

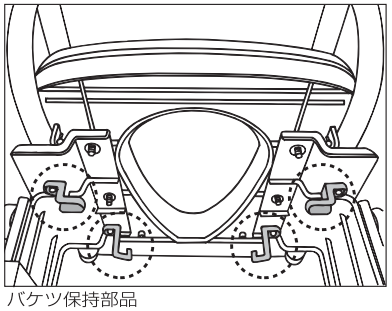
※トイレによっては適合しない場合があります。
※トイレによっては便座を上げずに設置できる場合があります。
※排泄時は必ずキャスターをロックしてください。
シャワーキャリーが動き、転倒、転落事故等の原因となります。
※穴無しシートタイプはトイレでの使用はできません。

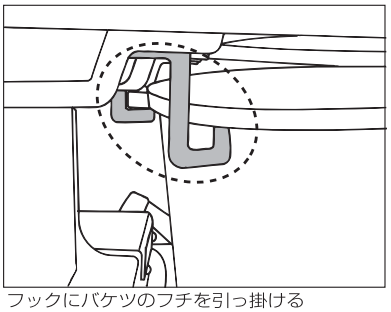
バケツの取り付け・取り外し方

バケツを取り付けることにより、簡易トイレとしても使えます。※「バケツ」は別売りオプション品です。

● **バケツの取り付け方**
バケツはバケツのフチが、座面裏側の後方部のバケツ保持部品にかかるようにして奥まで差し込み、前方部のバケツ保持部品のフックにバケツのフチを引っ掛けてください。取り付け後はバケツを引っ張り、バケツが外れないことを確認してください。

● **バケツの取り外し方**
バケツ取っ手中央を持ち上げるとバケツを引き出せます。バケツの前方部分を少し上げるように持ち上げると引き出しやすくなります。


バケツ保持部品
座面裏側後方から見た図

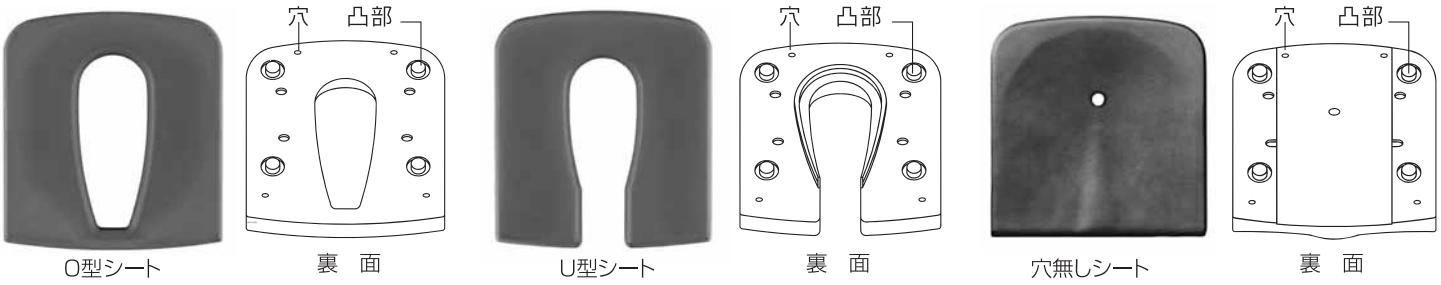

フックにバケツのフチを引っ掛ける

⚠注意

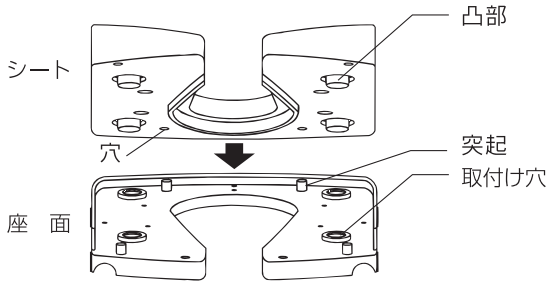
※バケツを取り付けた後は簡単に外れないか確認してください。

座シートの取り付け方

O型シート、穴無しシート、U型シートは交互に交換してご使用いただけます。



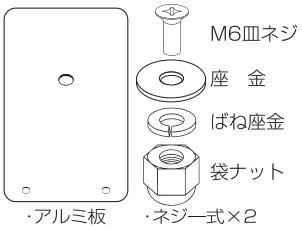
●O型シート・U型シート



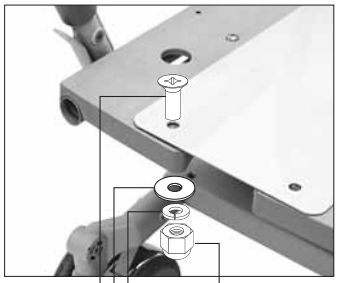
シートを取り付ける際は、シート裏面の凸部と穴を座面の取付け穴と突起にそれぞれ合わせ、上からしっかりと押しつけてください。

●穴無しシート

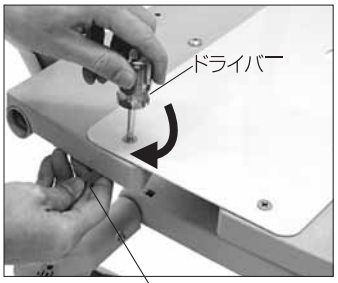
穴無しシートを取り付ける際は、最初にアルミ板を座受けにネジで固定します。
1.アルミ板のネジ穴と座受けの取付穴を合わせて、アルミ板を座受けにのせます。(写真①)
2.皿ネジを上から通し、裏側から座金、ばね座金をネジに通して袋ナットを取り付け、
　＃3の＋ドライバーと#10のスパナを使用し、ネジを締め付けてください。(写真②③)
3.穴無しシート裏面の凸部と穴を座面の取付け穴と突起にそれぞれ合わせ、上から押して
　シートを取り付けてください。(写真④)



写真①



写真②



写真③

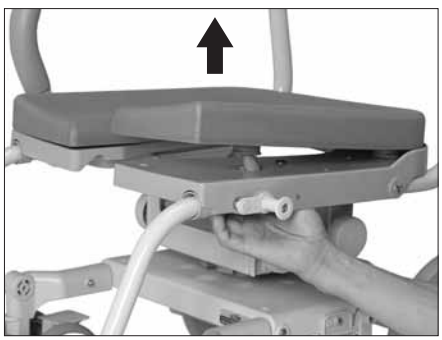
写真④

⚠注意

※ シートを何度も外されると、裏面の凸部が破損するおそれがあります。
※ アルミ板が座受けに固定されているか確認してください。
※ シートがしっかり固定されているか確認してから使用してください。転倒、けがをするおそれがあります。

座シートの取り外し方

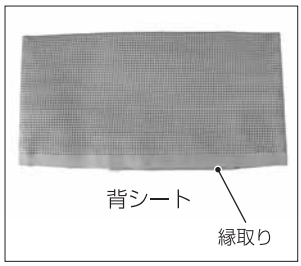
座面の裏側からシートを押して、取り外してください。



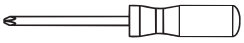
⚠注意

※ シートを何度も外されると、裏面の凸部が破損するおそれがあります。
※ シートを取り外す時は、必ず座面の裏側からシートを押して、取り外してください。
※ シートを横から引っ張ったり、力を入れて抜かないでください。
**　シートが裂ける場合があります。**

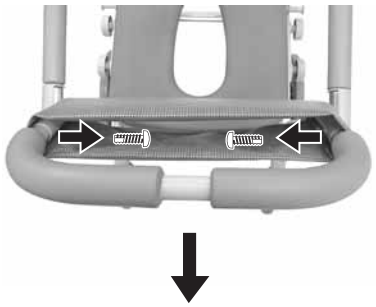
背シート交換の仕方



使用工具

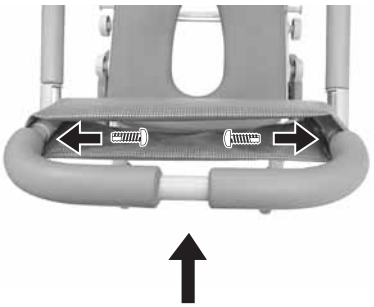


+ドライバー(#2)



1.工具でねじを抜き(2ヶ所)、ハンドルを取り外してください。

2.使用中の背シートを抜き、縫い目を後側にして新しい背シートを縁取りがある方から取り付けてください。



3.ハンドルを差し込み、取付穴を合わせて+ドライバー(#2)でねじを締めてください。(2ヶ所)

⚠注意

※背シートの縫い目は背中に当たらないよう後側にしてください。
※ねじは締め過ぎないでください。空回りするおそれがあります。
※ハンドル取付後、ハンドルが抜けないか確認してください。

お手入れの方法

・ご使用後は、石けんやシャンプー、入浴剤などを洗い流してください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤に浸した布を絞って拭き、その後やわらかい布で乾拭きしてください。
・ご使用後は、日陰の通気性の良い場所で乾かしてください。濡れたまま放置されますと、塗装はがれ、カビの原因となります。
・車輪にほこりがつくときしむ事があります。その際は、ミシン油を少量注油してください。むやみに注油されますとほこりが付きやすくなり、汚れますのでご注意ください。

⚠注意

※お手入れをされていても、カビが発生する場合があります。
※塩素系・酸性・アルカリ性洗剤、シンナー・ベンジン等は絶対に使用しないでください。また、タワシやみがき粉、研磨剤等は使用しないでください。本体が劣化し、破損、けがの原因となります。
※直射日光に当てないでください。樹脂部品が劣化し、破損、けがの原因となります。また、退色するおそれがあります。
※熱湯をかけないでください。樹脂部品が劣化し、破損、けがの原因となります。
※アイロン、乾燥機の使用はおやめください。

Memo

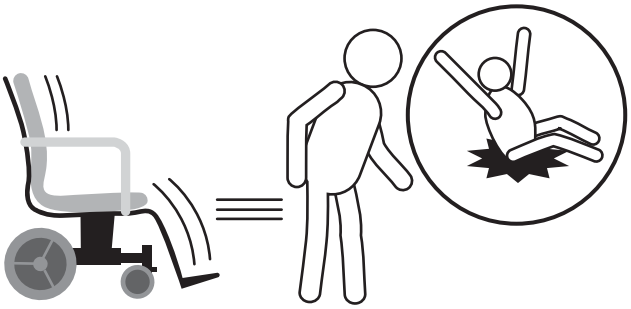
⚠ 安全上の注意事項

⚠ 注意

●シートの前端部やアームレスト、前方グリップの上に腰掛けないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
　また、座ったままフットプレートに強く重心をかけないでください。本体ごと転倒するおそれがあり、大変危険です。

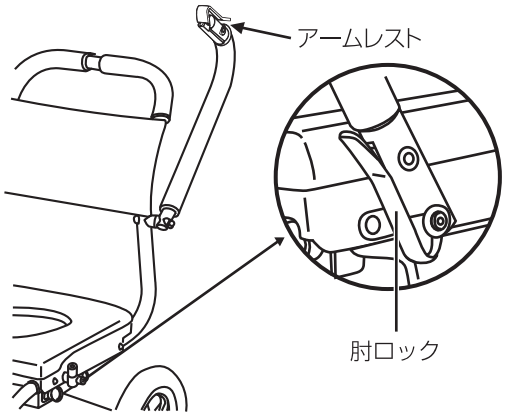
⚠ 注意

●乗り降りされる際は、必ず車輪をロックして本体を固定し、座シートの位置を確かめてからお座りください。
　また、フットプレートに足をかけて乗り降りしないでください。本体ごと転倒するおそれがあり、大変危険です。



⚠ 注意

●アームレストをはね上げたままで使用しないでください。『シャトレチェア6輪』をご使用の際は、アームレストを必ずロックしてください。ロックがされていないとアームレストが外れるおそれがあり、危険です。また、肘ロックを操作する際は、指詰めにご注意ください。

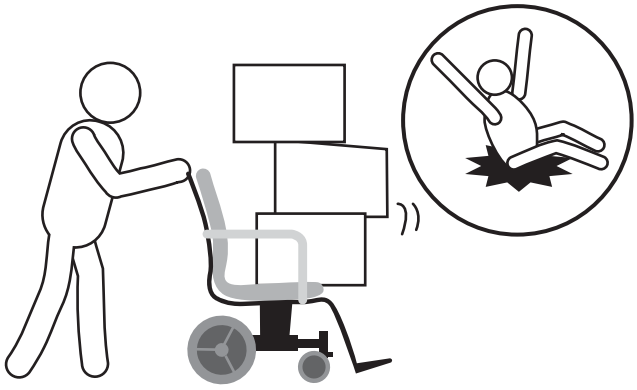


⚠ 注意

●座っている時に体を強く緊張または硬直されますと、本体に後ろ向きの力が加わり、本体ごと後方や横に転倒するおそれがあります。
　また、座ったまま足を前に投げ出し、浴槽の縁に足を乗せる等されますと、転倒するおそれがあります。介助者は、ご利用者の状態を常に見届けてください。**座位保持が難しい方のご使用はご遠慮ください。**

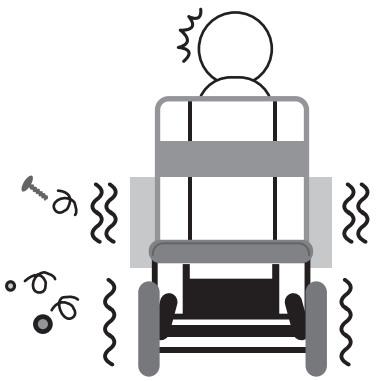
⚠ 注意

●人以外の運搬に使用したり、踏み台の代わりとして座シートの上に立つなど、本来の用途以外で使用しないでください。けがや故障の原因となります。



⚠ 注意

●ボルトやネジがゆるんでいる状態や、座シートがぐらついたり、異音を発している状態のままで使用をしないでください。本体が壊れ、けがをするおそれがあります。この場合は、すぐに使用を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。



⚠ 安全上の注意事項

使用上のご注意　安全のため必ずお守りください

- 本製品は、室内専用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品を浴槽に沈めての使用（中間浴）はしないでください。
- 温泉の泉質によっては、塗装がはがれたり、樹脂の劣化や金属部の腐食が発生し、破損、けがの原因となりますので、ご注意ください。
- 『シャトレチェア6輪』『シャトレチェア6輪セーフティ』は、10cmを超える段差では使用しないでください。
- 入浴時や段差越えの際はバケツを取り外してください。バケツに汚水等が入った状態で使用されますと、水がこぼれるおそれがあります。
- 故障の原因となりますので、次のところに放置しないでください。
  - ・戸外
  - ・直射日光のあたる場所
  - ・冷暖房器の冷気や熱気が直接当たる場所
  - ・ストーブなど火気の近く
  - ・高温多湿、低温な場所
  - ・風通しの悪い場所
- 本製品を本来の目的以外で使用されたり、お客様ご自身での改造や分解が原因で起きた破損・事故に関しましては、保証対象外となりますのでお止めください。
- P タイル、フローリングなど、硬質な滑りやすい床面で使用する場合は、乗り降りの際に特に注意してください。
- 石鹸やシャンプーを使用した床面や濡れている床面では、車輪を固定しても本体が動く場合があります。
- 石鹸やシャンプーを使用した際は、必ず洗い流してからお乗りください。滑って転倒、けがをするおそれがあります。
- 本体を持ち上げる際に、ハンドル、アームレスト、前方グリップ、フットレスト、脚ベルトなどを持たないでください。
- ハンドルや前方グリップに重いものを引っ掛けないでください。転倒するおそれがあります。
- 乗り降りされる際は、次のことに注意してください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
  - ・必ず車輪を固定し、シートの位置をたしかめてお座りください。
  - ・アームレストや前方グリップ、座面の片側だけに手をついたり、アームレストや前方グリップを手すり代わりにして、横方向に力をかけないでください。
  - ・必ずフットプレートをはね上げてください。フットプレートの上にのって乗り降りしないでください。
  - ・平坦な場所で行ってください。傾斜のある場所では乗り降りしないでください。
  - ・勢いよく座らないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 傾斜のある場所では駐車しないでください。ロックをかけても動く場合があります。
- 走行中はフットプレートに足を必ず乗せてください。けがをするおそれがあります。
- アームレストや前方グリップ、背もたれをななめや他方向から押さないでください。転倒、けがをするおそれがあります。
- 片側だけに無理な荷重をかけないでください。破損、転倒、けがのおそれがあります。
- 『シャトレチェア6輪』は、アームレストを上げて横移動した後等の使用時には、必ずアームレストをアームレスト受けにロックしてください。また、ロックする際は、指をつめたり、けががないようにご注意ください。
- 『シャトレチェア6輪セーフティ』は、走行中は前方グリップを閉じて使用してください。
- 『シャトレチェア6輪セーフティ』は前方グリップを水平にしたまま立ち上がらないでください。前方グリップが当り、転倒、けがをするおそれがあります。
- 『シャトレチェア6輪セーフティ』は乗車中に前方グリップを水平にしたままアームレストをはね上げ、降ろす操作をしないでください。前方グリップがご利用者に当ります。
- 座シートを取り付けずに座受けに直接座らないでください。
- 座シートの前縁部やアームレスト、前方グリップの上に腰をかけないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 座面やフットプレートの高さ調整後は、必ずノブナットをしっかりと締めてください。
- 座面高さ調節ねじは、4本とも同じ位置で締め、座面を同じ高さにしてください。
- 車輪を固定したまま押さないでください。破損、故障のおそれがあります。
- ご利用者がハンドルやアームレスト、前方グリップを支えにしての移動や、立ち上がりはしないでください。転倒、けがをするおそれがあります。
- 車椅子に乗った状態で前かがみになるなど、車椅子前方のみに体重をかけないでください。後輪が浮き上がり、車椅子ごと前に転倒するおそれがあります。特に前輪が後ろ向きの場合は注意してください。
- ボルトやねじがゆるんだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをするおそれがあります。ボルトやねじが締まらない場合は使用を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 1ヶ月に一度は定期点検を実施してください。

商品廃棄方法

各市区町村条例で定められた分別に従って廃棄してください。

ウチエ株式会社 サービス係

本社／大阪営業所　〒660－0805　兵庫県尼崎市西長洲町2－8－29　TEL(06)6482－0230　FAX(06)6401－6372
関東営業所　〒271－0087　千葉県松戸市三矢小台4－12－3　TEL(047)362－0311　FAX(047)362－0312
福岡営業所　〒819－1107　福岡県糸島市波多江駅北4－6－5　TEL(092)323－4331　FAX(092)323－4332

兵庫工場　〒673－1334　兵庫県加東市吉井732－1

検査印

●常に皆様のご要望に応え、改善して参りますので、デザイン・色柄・仕様は予告無く変更する場合もございます。予めご了承ください。

16.06.V